

議会だより

2020.7.27

No. **186**

山梨県昭和町議会

<http://www.town.showa.yamanashi.jp/>



しょうわ



表紙写真

学校が再開し
登校する児童たち

•表題(しょうわ)については
「西条小学校 6年2組
河野 心沙 さん(こうのみさ)」の直筆です。

巻頭特集

- ② **議会もICT化!
タブレット運用開始**
- ⑤ **6月定例会で決まったこと**
- ⑧ **一般質問 ここが聞きたい**
- ⑭ **追跡 あの質問はどうなった**

議会もICT化!

※[ICT化] 情報通信技術(タブレットなど)を活用して情報共有を円滑にし、効率的に業務を進めること

タブレット端末導入に関わる令和2年度予算

【タブレットレンタル台数】

- 16台(全議員14台 議会事務局2台)

【初期導入費用】

- 備品購入費 52万円
- 手数料 58万円

【年間維持費用】

- タブレット端末使用料 226万円



タブレット端末導入によるメリット

- 資料の電子化(ペーパーレス化)
- 重要なデータをクラウド上に蓄積でき、その場で確認・提示できる
- 議員活動のスピードアップが図られる
- 議員間の迅速な情報共有
- 井戸端会議等において、町民に対する柔軟な説明が可能になる
- 災害時の情報提供



資料はすべて
電子化されるため、
紙の資料は
今後不要に

3密防止の
リモート会議
にも活用



タブレット運用開始

昭和町議会では、平成29年から先進地議会等を視察し、タブレット端末導入に向けて調査・研究を重ねてきました。

令和元年9月定例会にて「情報化推進対策特別委員会」を設置し更なる検討の末、12月定例会にて、議員全員の賛成のもと、タブレット端末導入の意思決定を行いました。

その後、町当局との協議や講習会を経て、6月定例会からタブレットを活用しての議会運営をスタートしました。

今後は12月定例会での完全ペーパーレス化を目指して体制を整備し、議会運営・議員活動の活性化・効率化を進め、町民の皆様の声を行政に反映するよう、より一層の努力をしていきます。

タブレット端末導入までの活動記録

平成29年7月 ●富士川町議会タブレット端末視察(議員全員)

平成30年10月 ●多摩市議会タブレット端末視察(常任委員会)

令和元年8月 ●富士川町議会タブレット端末視察(情報化研究会メンバー4名)

令和元年9月 ●9月定例会にて「情報化推進対策特別委員会」を設置
委員6名で構成

令和元年10月 ●北海道函館市議会タブレット端末視察(議員12名)

令和元年12月 ●12月定例会にて導入承認の議決
情報化推進対策特別委員会は「タブレット端末を導入すべき」と決し、本会議にて、議員全員が賛成し、議会の意思決定として承認された

- 12月定例会終了後に町長に予算要望書を提出

- 新年度予算に必要経費等の計上を要望

令和元年12月 ●議会と町当局と協議

～令和2年1月 議会検討委員会と町担当課長、係長が出席

令和2年2月 ●町管理職に業者からデモンストレーションを実施

令和2年4月 ●業者との打ち合わせ

令和2年5月 ●タブレット端末管理者・利用者講習会

令和2年6月 ●使用規定及び運用マニュアルを策定

- 6月定例会にてタブレット端末の運用を開始

6月 定例会で

決まったこと

令和2年6月定例会は、6月3日から10日まで8日間の会期で開催しました。町長提出の条例関係8案件、令和2年度一般会計及び特別会計補正予算関係4案件、その他1案件の計13案件を審議しました。

〈詳細は8月末更新予定のHPの会議録をご覧ください〉

○：賛成 ×：反対 欠：欠席

種別	案件名	石原政信	長田信夫	海野豊	小林耐三	堀門太	金丸富一	葉袋義久	石原一好	石原高明	林和仁	河住保茂	樋口敏夫	田中博愛	河田あけみ	審議結果	
議案第26号	昭和田国民健康保険条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	欠	石原高明議員は議長のため、採決には加わっていません。	○	○	○	○	○	可決	
議案第27号	昭和田国民健康保険税条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○	可決
議案第28号	昭和田後期高齢者医療に関する条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○	可決
議案第29号	昭和田税条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○	可決
議案第30号	昭和田固定資産評価審査委員会条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○	可決
議案第31号	昭和田開発行為等の許可基準に関する条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○	可決
議案第32号	昭和田放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○	可決
議案第33号	昭和田介護保険条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○	可決
議案第34号	令和2年度昭和田一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○	可決
議案第35号	令和2年度昭和田国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○	可決
議案第36号	令和2年度昭和田介護サービス特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○	可決
議案第37号	令和2年度昭和田下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○	可決
同意第13号	昭和田固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	欠		○	○	○	○	○	○	同意

ほたるんに聞いてみよう!

ねえねえほたるん、新型コロナウイルスの影響でみんな困っているけど、昭和田議会でどんなことをしてきたの?

昭和田議会で議員報酬の5%を6か月間削減して町の財源にしたり、こんな対策をしたらどうですかというのを書いた提言書を町長さんに渡したりしたよ。4ページと13ページの記事が載っているから読んでみてね。新型コロナウイルスの影響でいろいろ大変だけど、みんなで協力して乗り越えていこうね。



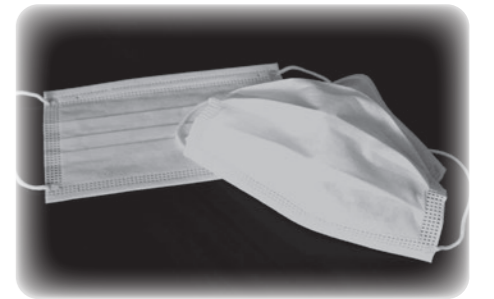
5月 臨時会

コロナ禍をみんなで乗り切るために! 町長・副町長・教育長・議員の報酬を削減する条例を制定

新型コロナウイルス感染症が世界にまん延する中、政府は4月16日、全国に緊急事態宣言を発令しました。昭和田においても、学校の臨時休業のほか、外出やイベント開催の自粛、施設の利用休止等の措置がとられ、感染拡大の影響は、日常生活や経済活動等にも広く及びました。今後は、さらに企業業績の伸び悩みなど経済活動の停滞により、町税等の減少が予想されます。

このような現状を重く受け止め、昭和田議会では、議員報酬(18万9千円)を5%、6か月削減し、削減分をマスクの無料配布支援への財源に充てることを目的として、「昭和田議会議員の議員報酬の特例に関する条例」案を提出し、賛成で可決されました。

また、町当局においても、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として財源を確保するため、町長が10%、副町長及び教育長が7%、6か月給与を減額とする、「昭和田長等の給与の特例に関する条例」案を提出し、こちらも全員賛成で可決されました。



※石原高明議員は議長のため、採決には加わっていません。

種別	案件名	石原政信	長田信夫	海野豊	小林耐三	堀門太	金丸富一	葉袋義久	石原一好	石原高明	林和仁	河住保茂	樋口敏夫	田中博愛	河田あけみ	審議結果
議案第25号	昭和田長等の給与の特例に関する条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	欠	※	○	○	○	○	○	可決
議提第1号	昭和田議会議員の議員報酬の特例に関する条例制定の件	○	○	○	○	×	○	○	欠	※	○	○	○	○	○	可決

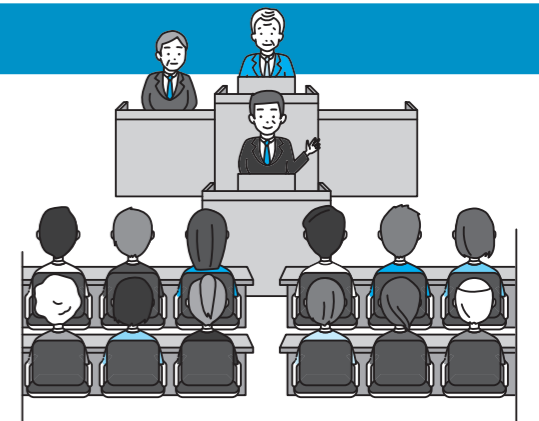
5月臨時会でのその他の議決事項

人事案件 ※全員賛成で同意

- 昭和田農業委員会委員の任命の件(12件)

専決処分 ※全員賛成で承認

- 昭和田税条例中改正
- 昭和田国民健康保険税条例中改正
- 令和元年度昭和田一般会計補正予算(第5号)
- 令和元年度昭和田後期高齢者医療特別会計補正予算(第5号)
- 令和元年度昭和田下水道事業特別会計補正予算(第4号)
- 令和元年度昭和田湧水対策事業特別会計補正予算(第4号)
- 令和2年度昭和田一般会計補正予算(第1号)



6月定例会委員会質疑

質問は要約
されています

議会だよりではスペースの都合上、審議した議案や質問・答弁の内容を要約して載せています。会議の内容は、会議録に詳細に記録されており、ご覧になりたい方は議会事務局までお問い合わせください。

水源対策特別委員会

地下水取水の適正化に関する条例に基づく井戸設置届出について、担当課より1件の報告があった。その他について、甲府市上下水道局との協力費の協議結果について、山梨大学の協力のもと補償井戸の必要性の調査を行ったうえで甲府市との協議を継続していくとの報告を受けた。



補償井戸

産業厚生常任委員会

緊急事態宣言時の 集団健診は

石原(政)議員 新型コロナウィルスの2波・3波の緊急事態宣言が出された場合の集団健診の対応は。いきいき健康課長 国からは、緊急事態宣言の対象地域では、原則として集団健診は控えるよう通達が出ているが、地域ごとの実情を踏まえて判断して欲しいとされている。町民の命を守るという点では、がん検診も大切なものであり、その時の感染の状況を見つつ、3つの密が生じないやり方で、例えば、がん検診のみ行なうなど、いくつかの方法を検討する。

開発行為等の許可基準の 最低敷地面積は

薬袋委員 最低敷地面積を300㎡(約90坪)以上から200㎡(約60坪)以上に見直すということだが、200㎡ではなく、230㎡(約70坪)くらいがいいのではないか。小さな土地を開発しても将来子どもが親と一緒に住むことができないので空き家になってしまうのでは。



分譲地

都市整備課長 250㎡ や230㎡も検討したが

根拠がなく、「山梨県開発許可申請等の手引き」及び「昭和町開発行為技術基準」に規定されている画地規模の基準に合わせ、最低敷地面積を200㎡以上と改正した。また、空き家対策については条例等を検討している。

昭和玉穂中央通り線の 進捗は

海野委員 3月に予定していた昭和玉穂中央通り線の説明会が中止となったが、今年度の事業内容と今後の予定は。
建設課長 今年度は路線測量、用地測量、実施設計を行う予定で既に発注済み。
来年度から用地交渉等を進めていく予定。



昭和玉穂中央通り線の開通予定図

地方分権対策特別委員会

商品券を小規模店で

長田委員 商品券の配布事業について、他の市町村では大型店で使える分を限定すると聞いているが、昭和町でも出来ないか。
総務課長 1万円の商品券の中にグルメ券として使う分もある。これに更に大型店限定の分などを加えると1万円の中で使い方が複雑になってしまうため考えていない。



昭和町3活商品券

小規模事業者支援の 対象者は

金丸委員 小規模事業者支援は、昭和町に住み店舗は町外にある方は対象となることだが、店舗が町内にあり町外に住んでいる方については対象にならないのか。
総務課長 店舗が町内にあれば対象となる。



昭和町商工会

総務教育常任委員会

翻訳機の貸し出しは

河田委員 外国人窓口対応翻訳機は災害時には貸し出しができるか。
総務課長 必要があれば、避難所や相談所などへの貸し出しに対応する。

助成券の発行は

樋口委員 保養所の助成券の発行の見直しは。
総務課長 夏休みの時期になれば助成券を発行し、保養所等へ行けるようにする予定だが、すべての保養所がオープンするかどうかではない。



生徒への動画撮影風景
(押原中学校HPから引用)

臨時休業による影響は

林委員 新型コロナウィルスの影響で3ヶ月間休業となり、教育に差が出てきていると思うが対応は。
教育長 各学校では、動画配信や家庭訪問、分散登校等を通して、創意工夫しながら、臨時休業中の学習に対応してきた。今後、アンケートや聞き取り調査等を行い、児童生徒の実態を正確に把握し、適切に対応していく。

※機構改革と あり方検討会は

小林委員 機構改革とあり方検討会について、進捗は。
総務課長 機構改革については10月・11月を目途に進める予定。
具体的にはいきいき健康課や福祉課を機構改革していく。
町長 あり方検討会については(仮称)生涯学習館を含めた様々なこととお話をしたいと考えているが、密を避ける状況下において、町民の皆様が集まっていたことも難しい。
暮らしが落ち着きを取り戻した時期を見計らい着手していく。

※あり方検討会とは
公共施設の状況を明らかにし、町民から意見を聞く会

施策を問う\ここが聞きたい\

一般質問の内容は議会事務局及び8月末更新のHP会議録からも閲覧できます。 ※質問・答弁はスペースの都合上、要約されています。

Q 地方財政が危機にある今、行政の事業見直しを!

A 総合計画と一体的に事務事業の見直しを進める



かわすみ やすしげ 河住 保茂 議員

町長 町では今年度から第5次行財政改革大綱の作成に着手する予定であり、第6次総合計画や主要施策とも整合を図りながら、事務事業の見直しから始めてはどうか。

河住 地方の財政が危機にある今、行政の事業の見直しが必要ではないか。採算性の低い事業の廃止や縮小などを進め、年間1億円以上の行政コストを削減した自治体もある。まずは職員の意識改革のため、日常業務の見直しから始めてはどうか。

直しを行う。
行財政改革は総合計画と一体的に進め、さまざまな視点から事務事業の見直しができるよう評価を行い、職員の意識づけも行いながら改善を図り、持続可能なまちづくりを進めたいと考えている。

再質問 本町の入札の落札率は高いと思われるが、予定価格を事前に提示するという入札方法を見直ししてはどうか。

総務課長 入札の適正価格については国や県の基準をもとに担当課が積算しており、適正であると考えている。予定価格の公表も公正な入札を考えて行っているが、検討する。



公用自転車利用方法の見直し

Q コロナ対策。もっと早く!かつ大胆に!

A 今後も実情に応じた対策を迅速に行っていきたい

堀 新型コロナウイルス感染症の対策について、コンパクトシティである利点を發揮し、即断即決即行動が実施できないか。
町内はもとより町外からも注目されている町でもあり、他市町村に先駆けてどんな対策を行ってほしい。
これまでの対策におけるスピード感やその規模は充分か、また今後どのようなことを検討しているのか。

町長 これまで町は町民に対して学校の臨時休業や施設の休業措置、保育園等への登園



ほり もんた 堀 門太 議員

自粛の要請などを行う中で、支援策として給食費や保育料などの一部無償化、給付金による子育て世帯への支援、町内の事業者支援を実施し、町民の命と暮らしを守る支援を行ってきた。町独自の支援策については議員の皆様ご理解を得て、補正予算の専決処分を行いスピーディーに実施している。
今後も実情に応じた対策が必要であり、今議会でも補正予算に児童扶養手当受給者等ひとり親世帯への生活支援、小規模事業者等への事業継続のための支援、経済活性化対策、このほか突発的な対策を迅速に行うために予備費を増額計上した。今後も町民にしっかりと寄り添えるよう努めていく。



Q 一般廃棄物の不法投棄対策を!

A ゴミ出しルールの周知を図っていく

田中 各区や施設等にある一般廃棄物のゴミ収集小屋に、指定のゴミ袋以外の袋等が頻繁に置かれている。一般廃棄物の不法投棄への対策についての考えは。

町長 町では指定以外のゴミが出された場合は警告を行い、長期の休日が続く場合は家庭での保管を呼び掛けている。ごみ減量への取り組みや分別の徹底、収集日以外の日にはゴミ出しをしないことなどを広報などでさらに呼びかけて



たなか ひろし 田中 博愛 議員

Q 町内の河川清掃についての対応は?

A 今川、清川、東花輪川は1年ごとのローテーションで町が浚渫する

田中 紙漣阿原区地内を流れる今川は、区民総出で年3回河川清掃を行っているが、今川は水深が深く藻が多いため、区民総出での清掃を年1回とし、残りを町で対応できないか。

再質問 不法投棄の対策として防犯カメラの設置を検討し、対応してほしい。また防災放送でゴミ出しルールの周知してほしい。

環境経済課長 各区において有価物収集で得られた収入を活用し、防犯カメラの設置を検討してほしい。

また、防災放送は防災に関するもの、緊急性を要するものが基本であり、別の形で広報を検討する。



今川の河川清掃

町長 以前も同様の質問があり、河川清掃のあり方や課題等を精査、議論し、町で清掃を実施する対象河川の運用内規を定め、紙漣阿原区の「今川」、河西区の「清川」、上河東区の「東花輪川」を平成30年度より各地区1年ごとのローテーションにより町で浚渫を実施することとなった。引続き地区と連携しながら対応を検討する。

Q 「いーなとうぶ昭和」の 販売委託手数料の減額要請&補助を!

A 農協と協議し、補助金制度の創設も検討したい



ながた のぶお
長田 信夫 議員

長田
JA山梨みらいの農産物直売所である「いーなとうぶ昭和」へ農家が農作物を出荷する際、販売委託手数料がかかっているが、手数料を減額するよう働きかけられないか。町としても手数料の一部を補助することはできないか。

町長
販売委託手数料の減額については、農協と協議したいと思う。都市化が進む本町では生産者の出荷割合が伸び悩んでいるが、市場等に出荷するほど大規模な農業を行っている

再質問
営農指導件数は年間どれくらいか。また町の補助金に対する事業評価等を検証していると思うが、産業厚生常任委員会で資料提供とその説明を受けたい。

環境経済課長
「いーなとうぶ昭和」への出荷は56〜57人で、すべての方に営農指導している。
しかし、具体的な指導件数は記録していないので、今後は記録を取ることを要望していく。事業評価も必要なデータを収集した上で行う。



いーなとうぶ昭和



温水プールのトレーニングジム

利用者のさらなる減少も予想される状況から、施設の大規模改修、指定管理者による運営、必要に応じた予防保全による施設維持等について、検討の必要があると考えている。

今後、町民の健康づくりのための施設として、また町内小中学校での体育科授業等の利用などを総合的に勘案しつつ、温水プールのあり方、運営等について、昭和町生涯スポーツ推進協議会において丁寧に検討を進めていく。

再質問
利用者数が少ないものの夏以上に運営費がかかる冬の運営について、どう考えているか。また町生涯スポーツ推進協議会に諮るのはいづらうか。

生涯学習課長
協議会は例年11〜12月にかけての開催だが、今年度は温水プールの運営等について丁寧に検討するというところで、第1回を9月ごろに開催予定。また冬場の運営については、さらなる経費削減に向けて検討すべき課題だと考えている。

Q コロナ対策における 経済回復策や町民支援策は?

A 町民の暮らしと地域経済を守る支援を
総括的にやっていく



いしはら まさのぶ
石原 政信 議員

石原
本町の今後の経済回復策や町民への支援策についての考えは。

町長
今後、町内の店舗で使える商品券を町民1人につき1万円配布する。
また、小規模事業者に営業再開に向けた感染予防のために10万円を給付する予算や、児童扶養手当受給者等ひとり親世帯に1世帯あたり5万円の給付を行う予算も今議会に計上した。
町民の暮らしを守り、事業所の事業継続につながる支援を総括的にやっていく。

Q 学校における
コロナ感染
防止策は?
A 独自のガイド
ラインを作成し、
感染予防の
徹底に努めている

石原
コロナ禍により「新しい生活様式」が求められる中、学校での具体的な感染防止策が必要ではないか。

教育長
教育委員会では、「新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」を作成し、感染予防の徹底に努めている。
また、各学校では施設や児童生徒の実態に即し、独自の創意工夫した感染予防マニュアルを作成し、実施に努めている。
今後も小中学校と連携して、実効性ある感染防止策を強力に進めていく。

Q 町立温水プールの事業見直しを!

A あり方、運営等について
丁寧に検討を進めていく



うみの ゆたか
海野 豊 議員

海野
多様化する町民ニーズへの対応や新型コロナウイルス感染症への支援を限られた財源の中で行うためにも、町立温水プールの事業見直しが必要ではないか。

教育長
町立温水プールは特に老朽化が進んでいる機械設備を優先的に対応し、建物の機能を維持していくこととしている。
ろ過装置は耐用年数から既に15年以上経過しているため、故障等が生じた場合は新規入れ換えが必要であり、冷暖房機器も同様である。

町長への提言書

新型コロナウイルス感染症に伴う今後の対策について、6月定例会の最終日に議会から町長に提言書を提出しました。以下がその内容です。

1. 保育施設、学校施設、公共施設等への予防策導入について

- 保育施設や学校施設、公共施設等にウイルスや臭いの除去効果のある光触媒コーティングを施すこと
- 小学校低学年や幼児用にマスクを配布すること

2. 大学、大学院、短大及び専修学校等の学生への一人10万円の給付について

- 後期授業料納入時期に合わせ学生一人当たり10万円を支給すること

3. マスクボックスの設置について

- 使う予定のないマスクや手作りマスクを収集するマスクボックスを公共施設等に設置し、必要としている町民や福祉施設、学校等の機関へ提供できるよう整備すること

広域事務組合

甲府地区広域行政事務組合

昭和町・甲府市・甲斐市・中央市の3市1町で構成

【主な事業】

消防本部、消防署と国母工業団地にある国母公園管理事務所での公園管理事業

【令和2年度予算】

予算総額 36億4493万円
負担金総額 33億5789万円
昭和町負担額 2億6601万円

中巨摩地区広域事務組合

昭和町・甲斐市・中央市・南アルプス市・富士川町・市川三郷町の3市3町で構成

【主な事業】

ごみ処理・し尿処理事業

【令和2年度予算】

予算総額 19億9310万円
負担金総額 13億9919万円
昭和町負担額 1億7634万円

山梨県後期高齢者医療広域連合

県下27市町村で構成

【主な事業】

後期高齢者医療制度に関する事業

【令和2年度予算】

予算総額 1051億3982万円
負担金総額 5億338万円 昭和町負担額 1051万円

山梨西部広域環境組合

昭和町・韮崎市・南アルプス市・北杜市・甲斐市・中央市・早川町・身延町・南部町・富士川町・市川三郷町の5市6町で構成

【主な事業】

峡北・中巨摩・峡南地域のごみ処理事業
今年度から循環型社会を目指し、環境影響調査、広域化計画、地域計画を作成。基本設計は令和4・5年で実施、建設は令和8年度から実施し、令和13年3月に新施設の竣工予定

【令和2年度予算】

予算総額 1億7232万円
負担金総額 1億7232万円
昭和町負担額 1089万円

三郡衛生組合議会

昭和町・中央市・南アルプス市・富士川町・市川三郷町の2市3町で構成

【主な事業】

葬祭場に関する事業

【令和2年度予算】

予算総額 4億8625万円
分担金総額 4億3108万円 昭和町分担額 2650万円

議長交際費(令和元年度)

予算額	支出額	差引残額	用途	件数	金額
400,000円	258,050円	141,950円	香典・生花	6件	40,000円
			各行事費・会費	32件	205,000円
			饂飩・その他	1件	13,050円
			合計	39件	258,050円



町HPを見やすいスマホ版へリニューアルを!



HPの全体的なリニューアルを進めていく



スマホやタブレット端末を利用して情報を得る人が増えている。町のHPをより見やすいスマホ版へリニューアルしてはどうか。

河田



かわだ 河田 あけみ 議員

一般質問

町長

サーバ機器等の更新時期を迎えており、ハード面の更新を含め、デザインやスマートフォン形式への対応などホームページの全体的なリニューアルを考えている。ホームページの内容をよく精査し、一層充実したものにしていく。

再質問

職員の中に情報システムチームを作ってはどうか。

企画財政課長

全体の構成や発信の仕方等への対応も含め、庁内プロジェクトチームを7月ごろに編成しリニューアルを進めていく。

被災者支援システムの構築と活用を!

十分に調査研究し、検討していく

河田

住民基本台帳のデータをベースに作成される被災者支援システムは、大規模災害

時等のためのシステムであり、本町でも調査、検討すべきだと考えるがどうか。

町長

住民基本台帳のデータをベースにした被災者台帳を作成し、平時にルール化・システム化しておくことにより、建物の罹災証明書の発行や数々の業務等に対して、有事の際に即座に対応できるシステムは、非常に有効であると思う。

今後、「被災者支援システム」の検証や他の自治体の支援システムを十分調査研究し、検討する。

臨時休業中の教育現場の対応とオンライン学習の導入は?

第2波、第3波に備え、オンライン学習等の導入の検討を具体的に

河田

新型コロナウイルス感染症による臨時休業中の教育

現場の対応は、またオンライン学習に向けて、各家庭のWi-Fi環境とパソコン等の保有状況は。

教育長

臨時休業中、各小中学校では複数回に及ぶ家庭訪問や面談、分散登校、学習課題の作成や添削、学校HPによる教材と情報の提供などを工夫しながら行ってきた。家庭のWi-Fi環境とPC端末の保有状況については、各学校で調査、集計を進めているところだ。調査結果をもとに、第2波、第3波に備えてオンライン学習等の導入について具体的に検討する。

再質問

家庭にWi-Fi環境がない場合には、町が貸し出すなどの対応まで考えているのか。

学校教育課長

Wi-Fi環境の整備については、アンケート調査の結果を見ながら、機器の購入や貸し出しを含めて検討する。

議会クイズ

正解者の中から抽選で5名の方に
図書カードをお送りいたします。

空欄に当てはまる言葉を入れてください。

- ① 議会もICT化!○○○○○運用開始
- ② 一般質問ここが聞きたい! 今定例会の質問者数は○人!
- ③ 追跡 あの質問はどうなった?
公用車にドライブ○○○○○の設置を

ヒント
186号
(この号)を
読んでください



No.185に対する

こんなご意見をいただきました!

今回、町におよぶ雨の量がわかりました。小中高、休校が長く続き、授業が始まった時にどうなるかと不安です。一日の授業時間を長くした場合は、下校時間も遅くなるので、冬になると日も短くなるので心配です。(街灯を増やしたり)町の防犯カメラ設置を希望です。

ハガキにて(16歳・女性)

ほろさんに聞いて2分(ニコ)ほろい
企画だと思ったり。

この頃カタカナ語を使う人が多く、
年寄りにほろさん(ニコ)ほろい
河田議員の「SDGs」解説あり
良かったです。

ハガキにて(82歳・女性)

毎年たくさんのお金を町のために
使っているけど本当に必要なこと
で使っているのか疑問に思いました。
住みやすい昭和町にするために
私にできることをしたいです。

ハガキにて(13歳・女性)

新型コロナウイルスが猛威を振るう中、町政として
どのような事をしたのか、次号では分かりやすく記
事にしてほしい。

昭和町玉穂中央通り線はもう少しわかりやすいイ
ラストを掲載してほしい。全般的に素人にもわ
かりやすいビジュアルの工夫があると、もっと身近
に感じられると思った。

メールにて(62歳・女性)

議会だよりに関する貴重な意見が子どもたちから
もありますね。せつかくですから、一言返事を書い
てくれると嬉しいです。益々このコーナーが盛んにな
ってほしいと思います。

メールにて(60歳・女性)

ご意見をいただいた方には
個別に回答させていただいています。

【応募方法】

- ①クイズの答え
 - ②住所
 - ③氏名(ふりがな)
 - ④年齢
 - ⑤議会だよりを読んだ感想
- を記入して、はがき・FAXまたはメールにてお送り
ください。議会だよりへの要望・意見等もあまし
たら、お願いいたします。

【あて先】

- 〒409-3880 昭和町押越542-2
昭和町議会事務局「議会クイズ係」宛
 - FAX:055-275-0370
 - メール
gikai@town.yamanashi-showa.lg.jp
- 《しめきり》8月末日 消印有効



メールに移動

追跡



あの質問は どうなった?

議員の質問に、町当局がその後どのように対応し、どうなっているかを追跡・検証してみました。

追跡

公用車にドライブレコーダーの設置を

平成30年12月議会 河田 あけみ 議員 / 令和元年9月議会 海野 豊 議員

問

ドライブレコーダーは交通事故発生時の原因特定だけでなく、動く防犯カメラとしての役割も期待されている。安全安心なまちづくりのためにも公用車へドライブレコーダーを設置しては。

答

「安全・安心なまちづくり」につながると判断し、令和2年度の新規事業として当初予算に設置費用を計上し運用を開始する。

こう
なった

令和2年度当初予算にドライブレコーダー設置費用が計上され、現在30台の公用車に設置されている。

追跡

英語教育の今後の取り組みは

平成30年12月議会 石原 高明 議員

問

グローバル化が進む中、英語教育の重要性はますます増している。昭和町でも平成27年度から3年間、「英語教育強化地域拠点事業」を実施し、英語教育の拡充に取り組んでいるが、特色あるカリキュラムを考えているか。またAIロボットなどの先進的な教材の導入は。

答

文部科学省の指定による「外国語教育強化拠点事業」の取り組み後も各学校では引き続き研究を実施しており、子どもたちのみならず教員も英語に抵抗感がなくなったという成果を得ている。令和元年度からは、子どもたちが英語を話す機会やインターネットを利用した外国の学校との交流などを行う。また、デジタル教材など、先進的な教材の導入も行う。

こう
なった

昭和町独自のカリキュラムの作成や町内全小中学校へのALT(外国語指導助手)配置など実践的な取り組みを進めてきた。また、令和2年度当初予算において、各小中学校のWi-Fi環境を整備するための予算を計上しており、町内の全小中学生への一人一台パソコンの導入を計画している。

- 4月7日(火) 臨時全員協議会
- 4月21日(火) 広報編集常任委員会
- 5月1日(金) 全員協議会
- 5月8日(金) 臨時全員協議会
- 5月15日(金) 臨時全員協議会
- 5月19日(火) 臨時議会
- 5月27日(水) タブレット端末利用者講習会
- 5月28日(木) 議会運営委員会
- 6月3日(水) 全員協議会
- 6月23日(火) 令和2年第2回定例会(6月議会)
- 6月23日(火) 町村議会議長会 決算監査

4月から
6月までの動き
(一部掲載)



住んでみて

青空と緑と産業のまち「昭和町」に住む皆様にご意見・ご感想を伺いました。



あたたかな暮らし



西条二区

勝木

爵慶さん

三年前の春、私たち家族は昭和町に引っ越してきました。他県出身の私は、仕事の関係で山梨で暮らしてきましたが、結婚して子育てをしていく中で、昭和町は子どもたちにとって住みやすい町であると知り、ここに住むことを決めました。住み始めた当初から地域の方に声をかけていただき、温かい町という印象を持ちました。週末は、子どもたちの元気な声が聞こえてきます。区の運動会や清掃活動への参加を通し、少しずつ地域の方との交流が増えていくことに嬉しさを感じています。昨年の若宮八幡神社夏祭りでは、子ども御神輿を曳かせてもらい、楽しい経験ができました。

世の中全体が新型コロナに揺れていた今年の春も、若宮神社の桜は、三年前の春に私たち家族を迎えてくれたように立派に綺麗に咲き誇りました。大きな桜の木に見守られながら温かな気持ちで過ごせる昭和町での暮らしに、誇りを持っていきたいと思っています。

昭和町に住んでみて



上河東二区

刃刀

美波さん

何にもない町だなあ、周りは田んぼと畑ばかり。埼玉から嫁いできた私にとって山梨県の町はどこも同じ、昭和町とて例外ではありませんでした。

あれから二十年、周りの景色はずいぶんと変わりました。そして私自身も。

この町で子育てをしてきた私にはいろいろな出会いがありました。子どもがいれば学校行事、地域の行事にと否応なしに参加しなければなりません。

その中ですこしずつ顔見知りが増えたり、お母さん同士の友達が出来たり、自分が役員をしたりと気がつけば何にもないことはなかったなあ、一番大切な人と人との繋がりがあつたなあ、二十一年という歳月をかけて私も子どもから大人になるように皆さんに育てていただきました。少しは成長した私が今度は皆さんに恩返し出来るようにしていけたらと、昨今のコロナ禍の中、人々との繋がりがなくならないようにと思いつつ今日も過ごしています。

編集後記

令和元年5月から編集委員が変わりましたが、先輩が残してくれた広報編集を尊重しながら、新しいことへの挑戦にも取り組んでいるところです。議会の中身を多くの町民の皆様にも知ってもらおうと、活動内容を主に報告させて頂きました。

委員全員で「読みやすく」「興味深く」内容のある充実した議会だよりをこれからも作成したいと思っております。今後とも、昭和町民の皆様のご指導を賜りながら、議会広報を編集して参ります。

広報編集常任委員長 金丸 富一

広報編集常任委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 金丸 富一 |
| 副委員長 | 長田 信夫 |
| 委員 | 石原 一好 |
| | 小林 耐三 |
| | 石原 政信 |
| | 海野 豊 |

議会を傍聴しませんか??



次回定例会は
9月2日(水)
開催予定です

【お問い合わせ】
☎275-8842(議会事務局)

